

網走市電子図書館

使い方ガイド

基本操作編



網走市電子図書館

Abashiri City Digital Library

サインインする

① トップページで「サインイン」または「本棚のマーク」をクリックします。

The screenshot shows the homepage of the Abashiri City Digital Library. At the top left is the library's logo and name: 網走市電子図書館 (Abashiri City Digital Library). To the right are links for 日本語 (Japanese), 最近の更新 (Recent Updates), and ヘルプ (Help). Below the header are navigation options: テーマ (Themes), コレクション (Collections), and キッズ&ティーンズ (Kids & Teens). A search bar with the text '検索' (Search) is present, followed by a bookshelf icon and a 'サインイン' (Sign In) button, which is circled in red. The main content area features a 'NEW BOOKS!!' section with a 'すべて表示' (Show All) link. Four book covers are displayed in a row, each with a '貸出可能' (Available for loan) label at the top. The books are: 'The Invisible Man' by H. G. Wells, 'The Little Prince' by Antoine de Saint-Exupéry, 'Curious George and the Birthday Surprise' by H. A. Rey, and 'The Beast Player' by Nahoko Uehashi. Each book card includes the title, author, format (電子書籍), and a '借りる' (Borrow) button.

② I D（かしだしカードの番号）とパスワードを入力し、「サインイン」をクリックします

網走市電子図書館
Abashiri City Digital Library

ようこそ！
サインインしてください。

カード番号

パスワード

サインイン

I D	01234567
パスワード	ABCxyz89

電子図書館用 I D・パスワード

文字のみ
使用する文字は半角英字・数字です。大文字・小文字は
区別します。似ている文字にご注意ください。

数字	1 2 3 4 5
数字	6 7 8 9 0

大文字 A B C D E F G H I J K L M N O P Q R S T U V W X Y Z
小文字 a b c d e f g h i j k l m n o p q r s t u v w x y z

網走市電子図書館へのアクセスはこちら
<https://abashiri-library.overdrive.com>

- 一度に貸出できる点数：3点まで
- 貸出日数：14日以内
- 一度に予約できる点数：3点まで

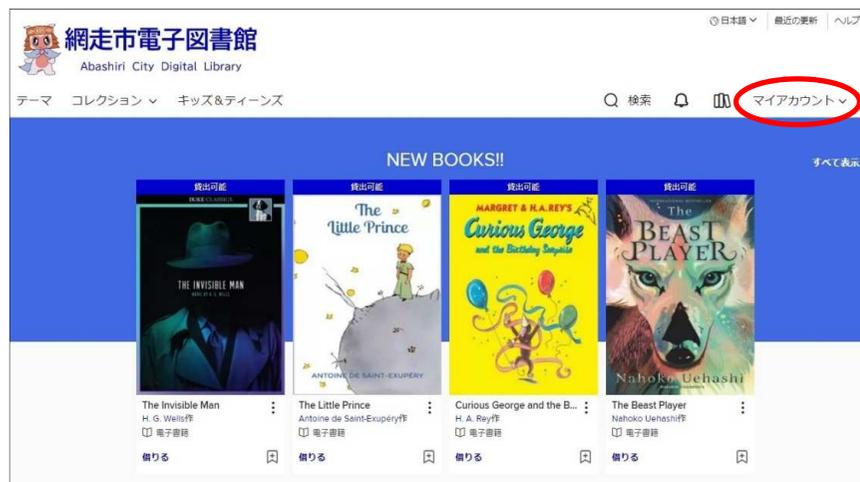
* 貸出期限を過ぎると自動的に返却されます。
* データ通信料はご利用者様の負担となります。

登録ありがとうボネ！
図書館で本を借りるときは
かしだしカードを持つてくるんだボネ！

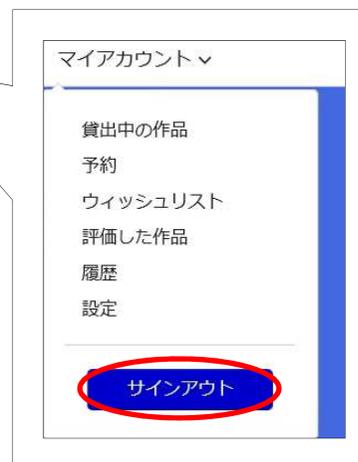
図書館でお渡しした I D・パスワードを入力

終了する

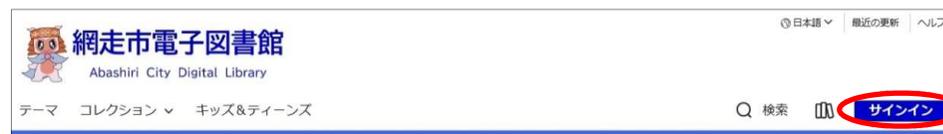
① トップページで「マイアカウント」をクリックします。



② 「マイアカウント」の下に表示される「サインアウト」をクリックします。



③ 画面が「サインイン」に変わっていることを確認します。



主な機能

コレクション
当館で作成している特集ごとに作品をご覧いただけます。

キッズ&ティーンズ
子ども向け、中高生向けの作品を特集しています。

網走資料
網走の地方資料を掲載しています。

言語表記を日本語、英語、中国語（簡体字）から選択できます。



貸出中の作品 → 9 ページ

貸出中の作品
貸出中の作品の一覧を確認できます。 → 9 ページ

予約
予約中の作品の一覧を確認できます。 → 12 ページ

ウィッシュリスト
ウィッシュリストの一覧を確認できます。 → 15 ページ

評価した作品
評価した作品の一覧を確認できます。

履歴
借りた作品の履歴を確認できます。

設定
各種設定ができます。高コントラストモード（16 ページ）の設定はここから行います。



テーマ
分類ごとに作品をご覧いただけます。（全作品の一覧もご覧いただけます）

借りる → 7 ページ

ウィッシュリスト → 15 ページ

書影をクリックすると作品の詳細な情報が表示されます。

網走市電子図書館
Abashiri City Digital Library

テーマ コレクション キッズ&ティーンズ

日本語 最近の更新 ヘルプ

検索 通知 アイコン マイアカウント

The Little Prince

Antoine de Saint-Exupéry作
Miquénia Litz

電子書籍

★★★★☆

1作品のうち1作品が利用可能

借りる →7ページ

サンプルを読む
実際に借りる前に作品の一部をサンプルとして読むことができます。

ウィッシュリストに追加する →15ページ

履歴から削除する
履歴（5ページ参照）からこの作品を削除します。

フォーマット
OverDrive Read
EPUB電子書籍

テーマ
古典文学
児童向けフィクション
児童向け文学

言語
英語

レベル
Lexile® 評価: 450
文章難易度:

説明 制作者 詳細

The Little Prince is a work in French language, the most famous by Antoine de Saint-Exupéry. Published in 1943 in New York simultaneously in English and French, it's a poetic and philosophical tale in the guise of a children's story. It has simple and uncluttered language, because it is intended to be understood by children, and, in fact, for the narrator, it is the preferred vehicle of a symbolic conception of life. Each chapter talks about a meeting of the little prince who leaves him perplexed about the absurd behavior of grown-ups. Each of these meetings can be read as an allegory. The watercolor paintings are part of the text and participate in this purity of language: simplicity and deepness are the key qualities of the work. You can read an invitation from the author to find the child in yourself, because *all grown-ups were first children (but few of them remember)*. The book is dedicated to Léon Werth, but *when he was a little boy*.

借りる

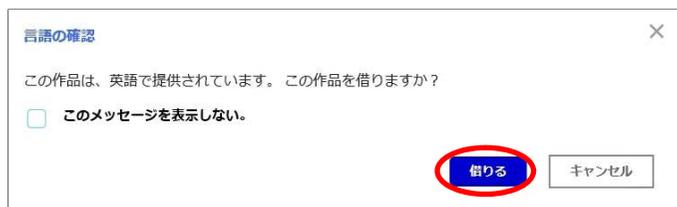
① 「借りる」をクリックします。

The screenshot shows the homepage of the Abashiri City Digital Library. At the top, there is a navigation bar with the library's logo and name in Japanese and English, along with links for language (日本語), updates (最近の更新), and help (ヘルプ). Below this is a secondary navigation bar with categories like 'テーマ', 'コレクション', and 'キッズ&ティーンズ', and search, notification, and account icons. The main content area features a blue banner with the text 'NEW BOOKS!!' and a 'すべて表示' (Show all) link. Below the banner, four book covers are displayed in a row. Each book card includes the title, author, format (電子書籍), and a '借りる' (Borrow) button. The '借りる' button for 'The Little Prince' is highlighted with a red circle.

Book Title	Author	Format	Action
The Invisible Man	H. G. Wells作	電子書籍	借りる
The Little Prince	Antoine de Saint-Exupéry作	電子書籍	借りる
Curious George and the Birthday Surprise	H. A. Rey作	電子書籍	借りる
The Beast Player	Nahoko Uehashi作	電子書籍	借りる

②（英語の作品の場合）

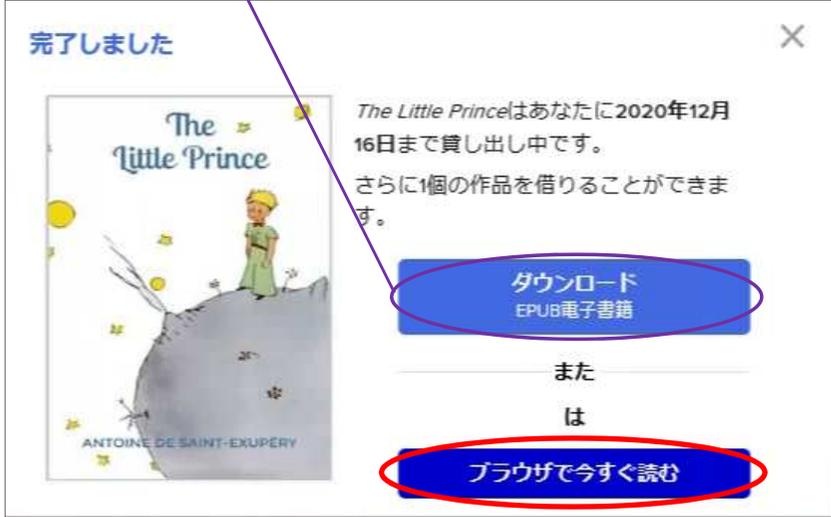
次のようなメッセージが表示されますので、「借りる」をクリックします。



③ 「借りる」をクリックします。



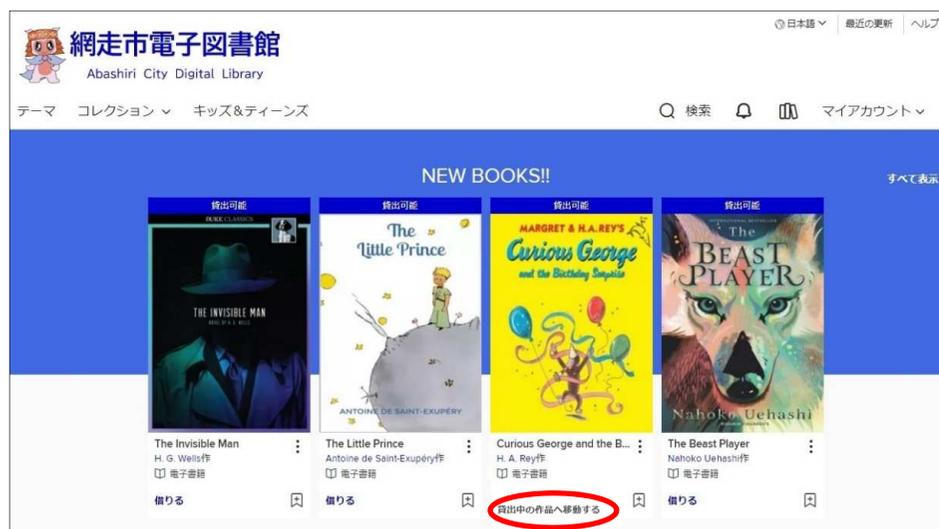
注意：このようなメッセージが表示される場合がありますが、クリックする必要はありません



④ 「ブラウザで今すぐ読む」をクリックすると、すぐに読むことができます。

借りた作品を確認する

① 「貸出中の作品へ移動する」をクリックします。



② 現在借りている作品の一覧が表示されます。



検索する

① 「検索」をクリックします。



② 検索窓が表示されますので、キーワードを入力してください。



③ 入力したら、虫眼鏡のマークをクリックしてください。

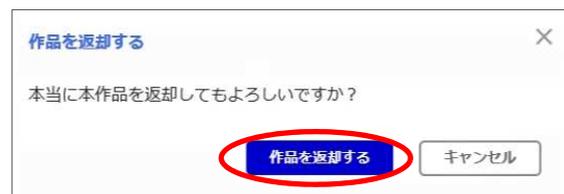
フリーワード検索については、紙の本のうち電子書籍になっているものは現在のところわずかで、精度も低いのが現状です。
ご利用の皆様にはご不便をおかけしますが、ご了承ください。

返却する

① 「返却」をクリックします。



② 「作品を返却する」をクリックします。

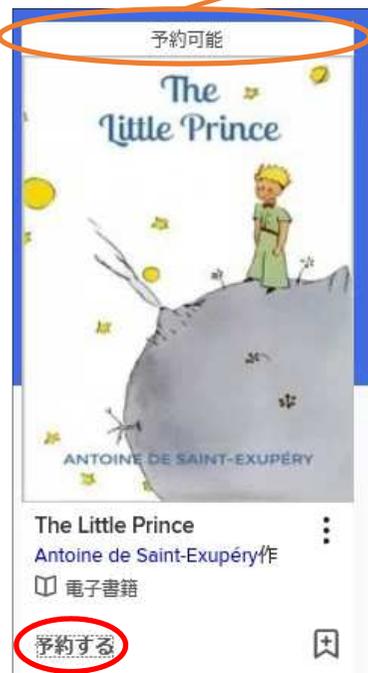


2週間たつと自動的に返却されますが、次に読む人のために読み終わったら返却をお願いします。

予約する

これから借りたい作品が貸出中で、「予約可能」となっている場合、予約することができます。借りられるようになると、入力したメールアドレスにメールが届きます。

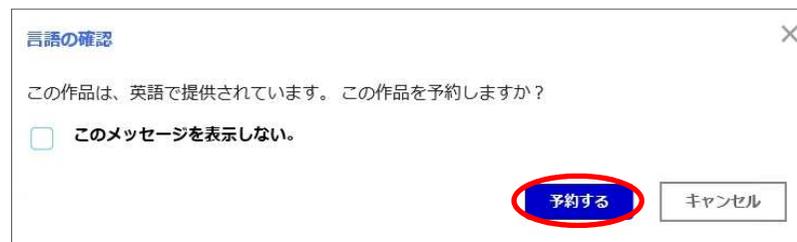
ここが白地で「予約可能」になっている



① 「予約する」をクリックします。

②（英語の作品の場合）

次のようなメッセージが表示されますので、「予約する」をクリックします。



③ ご自身のメールアドレスを記入し、「予約する」をクリックします。

The screenshot shows a reservation form for 'The Little Prince' by Antoine de Saint-Exupéry. The form includes a book cover on the left and a text area on the right explaining the reservation process. Below the text are two input fields: 'メールアドレス' (Email address) and 'メールアドレスを確認する' (Confirm email address), both highlighted with red boxes. At the bottom right, there are two buttons: '予約する' (Reserve) and 'キャンセル' (Cancel), with '予約する' also highlighted with a red circle.

④ (英語の作品の場合)
次のようなメッセージが表示されますので、「予約する」をクリックします。

The screenshot shows a language confirmation message in a dialog box titled '言語の確認'. The message asks: 'この作品は、英語で提供されています。この作品を予約しますか?' (This work is provided in English. Do you want to reserve this work?). Below the message is a checkbox labeled 'このメッセージを表示しない。' (Do not display this message). At the bottom right, there are two buttons: '予約する' (Reserve) and 'キャンセル' (Cancel), with '予約する' highlighted with a red circle.

⑤ 次のような画面が表示され、予約が完了します。

The screenshot shows a confirmation screen titled '完了しました' (Completed). It displays the book title 'The Little Prince' by Antoine de Saint-Exupéry. Below the title, it says 'あなたの予約の順番： 1作品の1番目です' (Your reservation order: 1st item of 1 work). At the bottom, it states '作品を借りることができるようになりますと、メールが [redacted] @ [redacted].jp に送信されます。予約を管理する。' (When you can borrow the work, an email will be sent to [redacted] @ [redacted].jp. Manage reservation.)

⑥ 貸出可能になると、記入したメールアドレスにメールが届きます。

⑦ ご自身のマイアカウントで確認していただくと「借りる準備ができました」と表示されていますので、「借りる」をクリックしてください。

The screenshot shows a message titled '借りる準備ができました' (Borrowing preparation complete). It displays the book cover for 'The Little Prince' and the author's name. Below the cover, there are two buttons: '借りる' (Borrow) and '後で配信する' (Postpone distribution), with '借りる' highlighted with a red circle. At the bottom, there is a button labeled '予約を削除する' (Delete reservation).

予約を削除する

予約を削除する場合は、「予約を削除する」をクリックします。

予約を削除する

この作品の予約を削除しますか？

予約を削除する キャンセル

予約を保留する

予約を保留する場合は、「保留する」をクリックします。

予約を保留する

 **The Little Prince**
Antoine de Saint-Exupéry

undefined 日間、一時停止しています

あなたの予約は2020年12月9日まで一時停止されます。予約待ちリストの順番を進みますが、一時停止中は作品は利用可能にはなりません。

保留する キャンセル

ウィッシュリストを使う

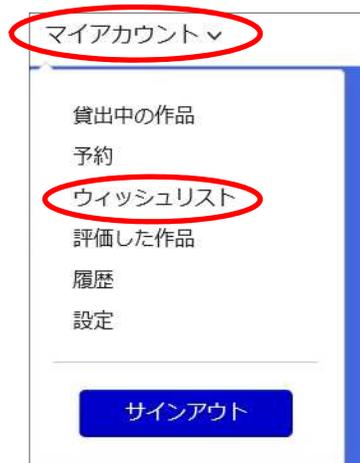
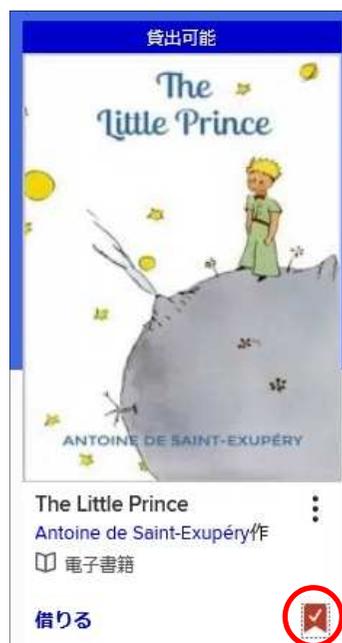
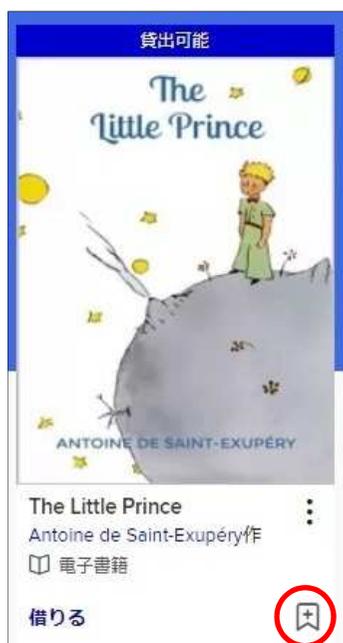
気になる作品をウィッシュリストに登録しておくことができます。

① 右下の+マークをクリックします。

② マークが☑に変わります。

③ 内容を確認するには、マイアカウントでウィッシュリストを選択します。

④ ウィッシュリストの内容が表示されます。



高コントラストモードを使う

背景と文字とのコントラストを高め見やすくする機能（高コントラストモード）が使用できます。

① 「マイアカウント」の「設定」をクリックします。



② 「高コントラスト」に☑を付けます。



③ 背景が黒、文字が黄または白に変更されます。



網走市電子図書館

使い方ガイド

ビューア編



網走市電子図書館

Abashiri City Digital Library

① リフロー型ビューア

(小説・読み物など文字の多いコンテンツ)

1. 基本の操作方法

画面左をクリックで進む※

「無駄吠え」と決めつけるのは、大きな間違いなのです。相手は理解してくれなければ理解してくるまでですね。犬も同じで、「ワン、ワン！」と吠え続けるのを理解して正しく対応してやれば、犬は納得して吠えよう。愛犬が何を求めているのかを理解する力をつけ寄せられる苦情に怯える必要もなくなるはず。飼育の際に注意してほしいのが、「飼育主に従わせよう」という言葉には抵抗がある」と



画面右をクリックで戻る※

「無駄吠え」と決めつけるのは、大きな間違いなのです。相手は理解してくれなければ理解してくるまでですね。犬も同じで、「ワン、ワン！」と吠え続けるのを理解して正しく対応してやれば、犬は納得して吠えよう。愛犬が何を求めているのかを理解する力をつけ寄せられる苦情に怯える必要もなくなるはず。飼育の際に注意してほしいのが、「飼育主に従わせよう」という言葉には抵抗がある」と



※右綴じの場合。（左綴じの場合は、画面右をクリックして進みます。）

1. 基本の操作方法

飼い主が気持ちを理解して正しく対応してやれば、犬は納得して吠えるのをやめるでしょう。愛犬が何を求めているのかを理解する力をつければ、ご近所から寄せられる苦情に怯える必要もなくなるはずですよ。

もうひとつ、犬を飼う際に注意してほしいのが、「飼い主に従わせる」という気持ちをしっかり持つことです。こんなことを話すと、「ペットは家族の一員だから、『従わせる』という言葉には抵抗がある」と反発する愛犬家が少なくありません。

たしかに、ペットは家族も同然です。もちろん、それは私も否定しま

しかし、犬は好きで吠えているわけではありません。「無駄吠えだ」と思っているのは、飼い主を含めた人間だけで、その裏側には必ずなんらかの気持ちや主張が隠されています。犬は必要があって吠えているわけで、それを「無駄吠え」と決めつけるのは、大きな間違いなのです。

私たち人間だって、相手が理解してくれなければ理解してくれるまで主張を繰り返しますね。犬も同じで、「ワン、ワン！」と吠え続けるのです。

たとえば愛犬が吠えはじめると、すぐに「うるさい！」「無駄吠えはやめなさい」と怒る飼い主がいます。たしかに日本では、マンションや立て込んだ住宅街で犬を飼うことが多いため、ちょっとした吠え声でも隣近所の人の耳障りになり、苦情を受けるケースが珍しくありません。神経質になるのもわかります。

その分、彼らは全身をつかって、または吠え声で雄弁に語っています。

先にページがない場合、カーソルが変わります



「良のパートナー」という言葉があります

とともにも人生を歩もうとする人が増えていきます。ここが増えていくのに対し、犬の気持ちをしっかりと理解できていないような気がしてなりません。

飼い主は「犬の気持ちは理解のしようがないから、これ以降のセッションを深めるのは無理」と決めつけて諦めてしまうのです。しかし、これでは戦う前から白旗を揚げるようなも

犬とコミュニケーションを図るのは簡単ではありません。

言葉で気持ちや欲求を伝えることができないためですが、

はじめに

2. メニューの表示方法

はじめに

イギリスには「犬は人生最良のパートナー」という言葉がありますが、日本でも、犬とともに人生を歩もうとする人が増えていっています。ところが、愛犬が増えているのに対し、犬の気持ちをしっかりと理解できている人は減っているような気がしてなりません。

ほとんどの飼い主は「犬の気持ちは理解のしようがないから、これ以上コミュニケーションを深めるのは無理」と決めつけて諦めてしまうことが多いようです。しかし、これでは戦う前から白旗を掲げるようなものです。

たしかに、犬とコミュニケーションを図るのは簡単ではありません。それだけで気持ちや欲求を伝えることができないためですが、

それだけではなく、犬とコミュニケーションを図るのは簡単ではありません。それだけで気持ちや欲求を伝えることができないためですが、
葉で気持ちや欲求を伝えることができないためですが、
全身をつかって、または吠え声で雄弁に語っています。
か吠えは始めると、すぐに「うるさい!」「無駄吠えは
怒る飼い主がいます。たしかに日本では、マンションや
街で犬を飼うことが多いため、ちよつとした吠え声でも
障りになり、苦情を受けるケースが珍しくありません。
吠えているわけではありません。「無駄吠えだ」
飼い主を含めた人間だけで、その裏側には必ずなん
主張が隠されています。犬は必要があって吠えているわ
無駄吠え」と決めつけるのは、大きな間違いなのです。

画面中央をクリック



私たちが人間だって、相手が理解してくれなければ理解してくれるまで主張を繰り返しますね。犬も同じで、「ワン、ワン!」と吠え続けるのです。

飼い主が気持ちを理解して正しく対応してやれば、犬は納得して吠えるのをやめるでしょう。愛犬が何を求めているのかを理解する力をつければ、ご近所から寄せられる苦情に怯える必要もなくなるはずですよ。

もうひとつ、犬を飼う際に注意してほしいのが、「飼い主に従わせる」という気持ちをしつかり持つことです。こんなことを話すと、「ペツトは家族の一員だから、『従わせる』という言葉には抵抗がある」と反発する愛犬家が少なくありません。

たしかに、ペットは家族も同然です。もちろん、それは私も否定しま

2. メニューの表示方法



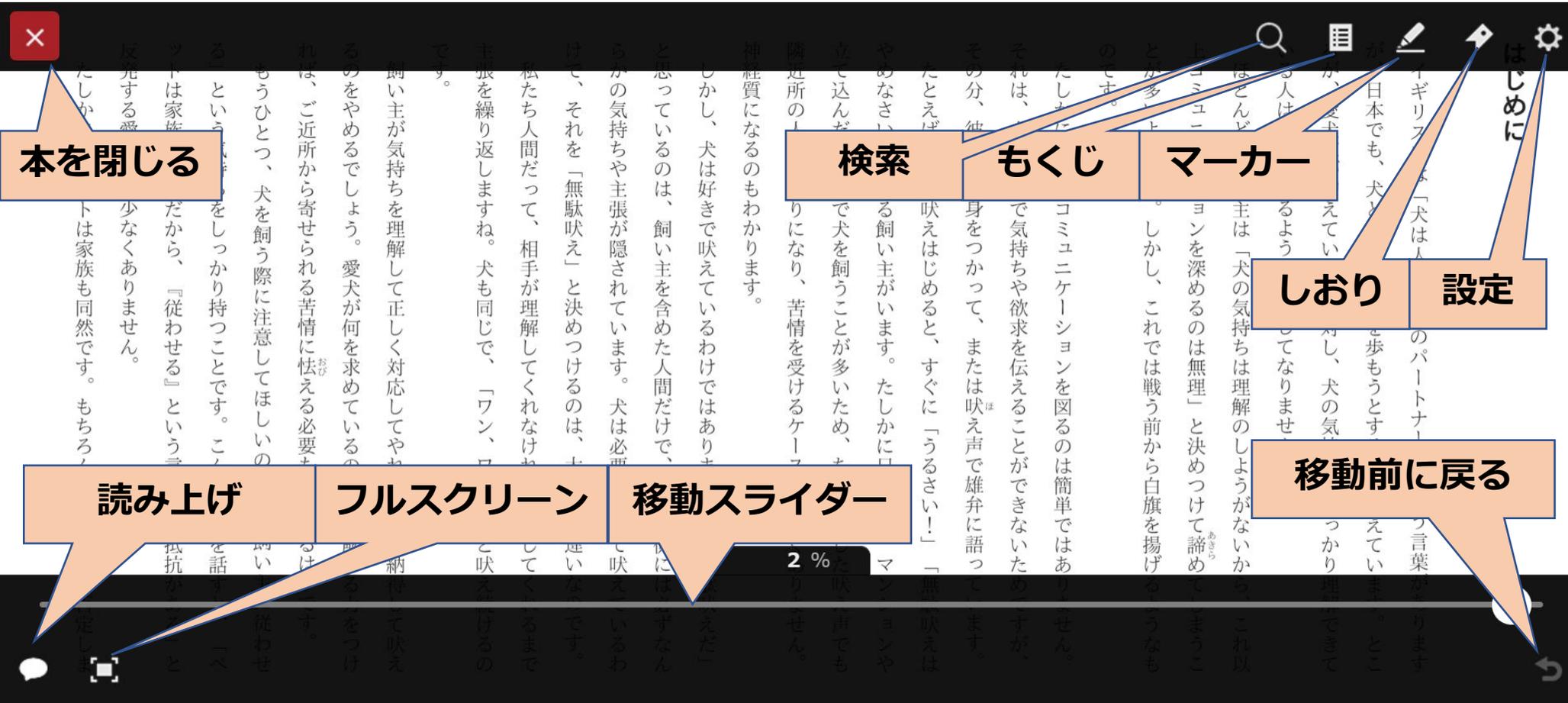
「イギリスには「犬は人生最良のパートナー」という言葉があります。日本でも、犬とともに人生を歩もうとする人が増えていますが、愛犬家が増えているのに対し、犬の気持ちをしっかりと理解できる人は減っているような気がしてなりません。ほとんどの飼い主は「犬の気持ちは理解のしようがないから」といってコミュニケーションを深めるのは無理」と決めつけて諦めてしまうことが多いようです。しかし、これでは戦う前から白旗を掲げるようなものです。

メニューが表示されます

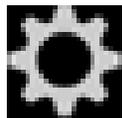
たしかに、犬とコミュニケーションを図るのは簡単ではありません。それは、犬が言葉で気持ちやその分、彼らは全身をつかっていたとせば愛犬が吠えはじめやめなさい」と怒る飼い主が立て込んだ住宅街で犬を飼う隣近所の人の耳障りになり、社性質になるのもわかります。しかし、犬は好きで吠えてと怒っているのは、飼い主をその気持ちや主張が隠されて、それを「無駄吠え」と私たちが人間だって、相手が理解してくれなければ理解してくれず主張を繰り返しますね。犬も同じで、「ワン、ワン！」と吠え続ける。飼い主が気持ちを理解して正しく対応してやれば、犬は納得するのをやめるでしょう。愛犬が何を求めているのかを理解すれば、ご近所から寄せられる苦情に怯える必要もなくなるはもうひとつ、犬を飼う際に注意してほしいのが、「飼い主は誰か」という気持ちをしっかり持つことです。こんなことを話すと「それは家族の一員だから、『従わせる』という言葉には抵抗がある」と反発する愛犬家が少なくありません。たしかに、ペットは家族も同然です。もちろん、それは私も同じです。



3. メニューの各ボタン紹介



4. 各ボタン詳細

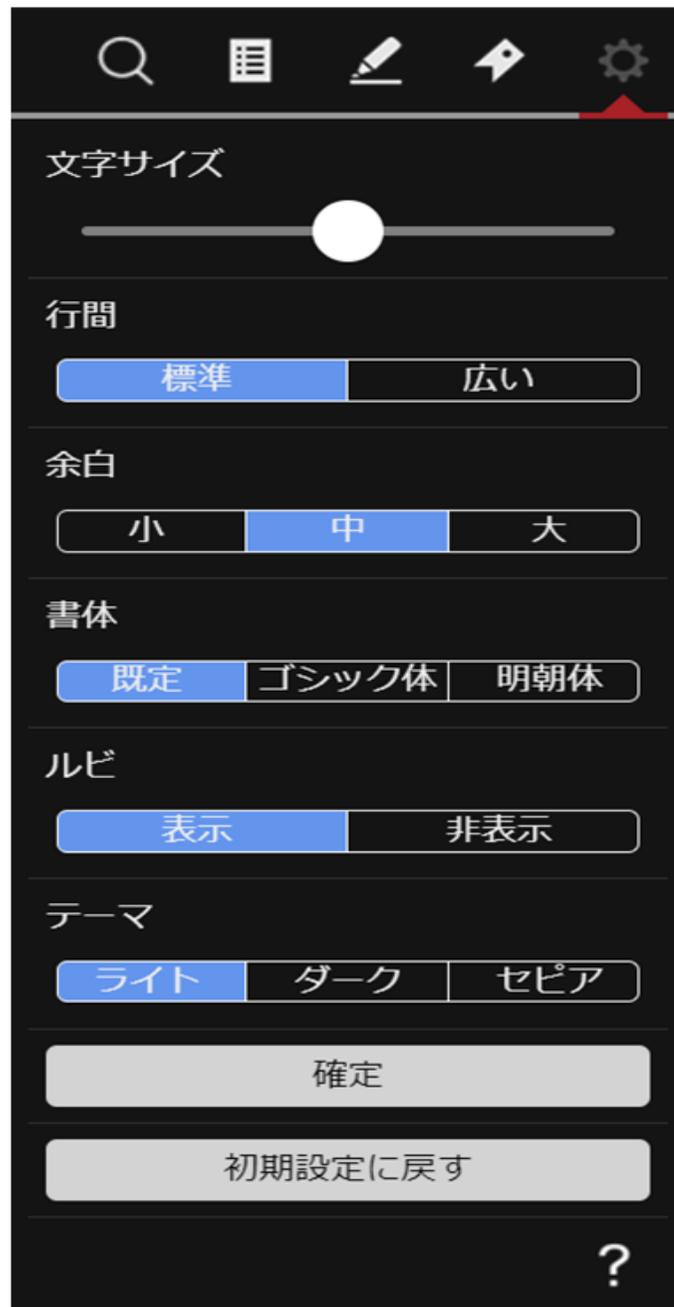


[設定]

[設定]ウィンドウを表示します。

[文字サイズ]、[行間]、[余白]、[書体]、
[ルビ]、[テーマ]を変更、確認や、ヘル
プを表示できます。

変更した設定は[初期設定に戻す]をク
リックして、最初の状態に戻すことがで
きます。



▼[文字サイズ]を変更する

1. 作品を閲覧中、メニューを表示させ、をクリックします。
2. [文字サイズ]のスライダーを操作し、[確定]ボタンをクリックします。



▼[行間]を変更する

1. 作品を閲覧中、メニューを表示させ、 をクリックします。
2. [行間]を[標準]、[広い]から選択し、[確定]ボタンをクリックします。



▼[余白]を変更する

1. 作品を閲覧中、メニューを表示させ、 をクリックします。
2. [余白]を[小]、[中]、[大]から選択し、[確定]ボタンをクリックします。



▼[書体]を変更する

1. 作品を閲覧中、メニューを表示させ、 をクリックします。
2. [書体]を[既定]、[ゴシック体]、[明朝体]から選択し、[確定]ボタンをクリックします。



▼[ルビ]を変更する

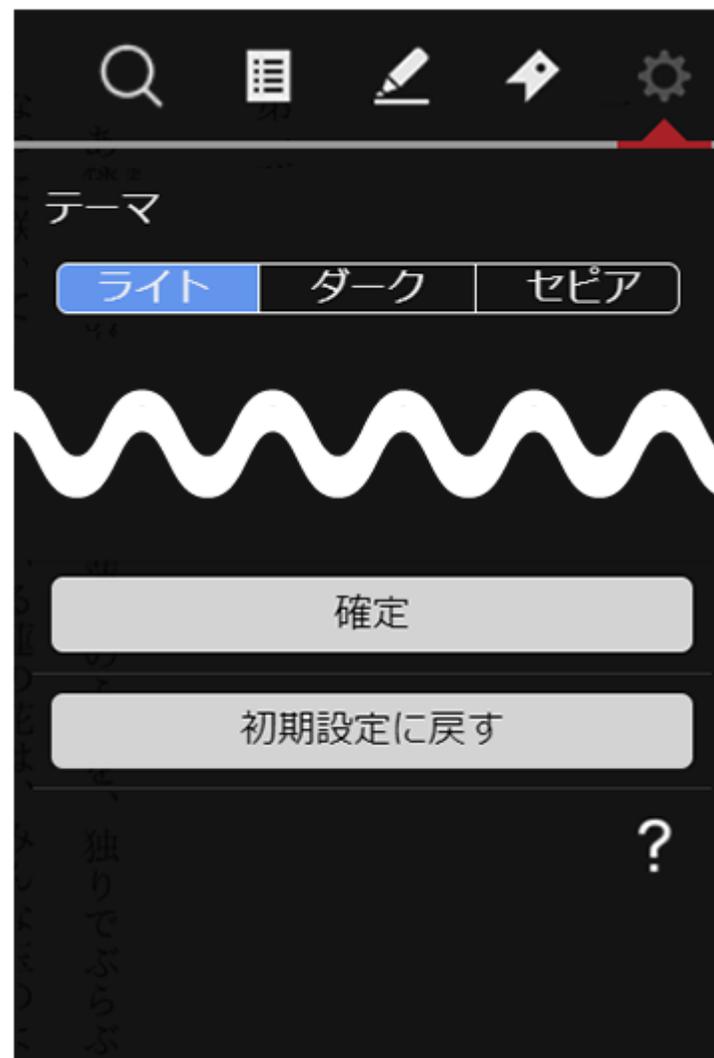
1. 作品を閲覧中、メニューを表示させ、 をクリックします。
2. [ルビ]を[表示]、[非表示]から選択し、[確定]ボタンをクリックします。



▼[テーマ]を変更する

1. 作品を閲覧中、メニューを表示させ、 をクリックします。

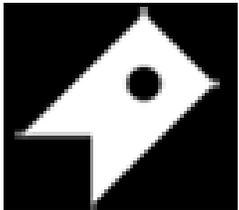
2. [テーマ]を[ライト]、[ダーク]、[セピア]から選択し、[確定]ボタンをクリックします。





[ヘルプ]

[ヘルプ]を表示します。

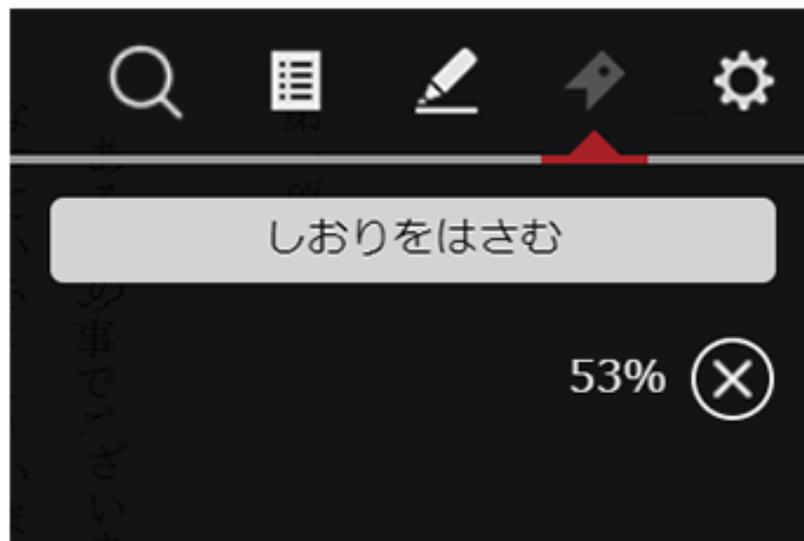
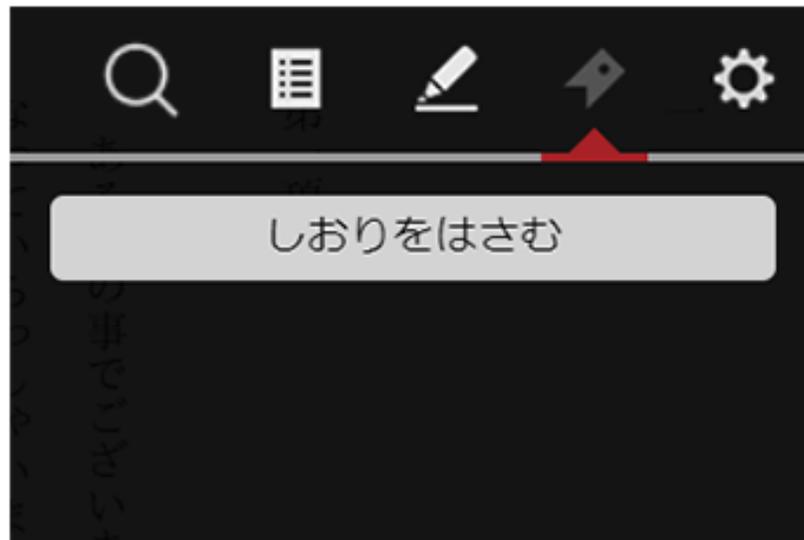


[しおり]

[しおり]ウィンドウを表示します。
[しおり]を保存した箇所から読むことができます。

▼[しおり]設定

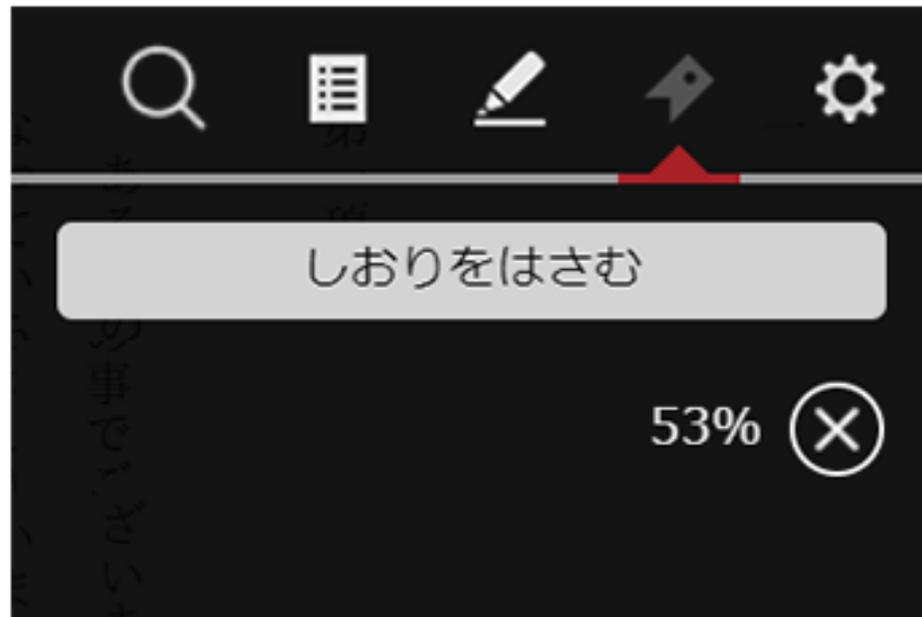
1. [しおり]を設定したいページでメニューを表示させ、 をクリックします。
2. [しおり]ウィンドウが表示されたら、[しおりをはさむ]をクリックします。
3. [しおり]が保存されます。

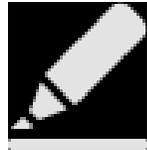


▼保存した[しおり]から読む

1. [しおり]を保存した作品を読んでいる途中で、メニューを表示させ、をクリックします。

2. [しおり]ウィンドウが表示されたら、[○%]をクリックすることで、保存した箇所から作品を読み進めることができます。





[マーカー]

[マーカー]ウィンドウを表示します。

マーカーを設定した箇所へジャンプができます。

▼[マーカー]を設定する

1. 作品を閲覧中、任意の文字上で、長押しします。

はじめて

イギリスには「犬は人生最良のパートナー」という言葉がありますが、日本でも、犬とともに人生を歩もうとする人が増えていきます。ところが、愛犬家が増えているのに対し、犬の気持ちをしっかりと理解できている人は減っているような気がしてなりません。

ほとんどの飼い主は「犬の気持ちは理解のしようがないから、これ以上コミュニケーションを深めるのは無理」と決めつけて諦めてしまうことが多いようです。しかし、これは戦う前から白旗を揚げるようなものです。

たしかに、犬とコミュニケーションを図るのは簡単ではありません。それは、犬が言葉で気持ちや欲求を伝えることができないためですが、その分、彼らは全身をつかって、または吠え声で雄弁に語っています。

たとえば愛犬が吠えはじめると、すぐに「うるさい!」「無駄吠えはやめなさい」と怒る飼い主がいます。たしかに日本では、マンションや立て込んだ住宅街で犬を飼うことが多いため、ちょっとした吠え声でも隣近所の人の耳障りになり、苦情を受けるケースが珍しくありません。神経質になるのもわかります。

しかし、犬は好きで吠えているわけではありません。「無駄吠えだ」と思っているのは、飼い主を含めた人間だけで、その裏側には必ずなんらかの気持ちや主張が隠されています。犬は必要があつて吠えているわけで、それを「無駄吠え」と決めつけるのは、大きな間違いなのです。私たち人間だって、相手が理解してくれなければ理解してくれるまで主張を繰り返しますね。犬も同じで、「ワン、ワン!」と吠え続けるのです。

飼い主が気持ちを理解して正しく対応してやれば、犬は納得して吠えるのをやめるでしょう。愛犬が何を求めているのかを理解する力をつければ、ご近所から寄せられる苦情に怯える必要もなくなるはずです。

もうひとつ、犬を飼う際に注意してほしいのが、「飼い主に従わせる」という気持ちをしっかり持つことです。こんなことを話すと、「ペットは家族の一員だから、『従わせる』という言葉には抵抗がある」と反発する愛犬家が少なくありません。

たしかに、ペットは家族も同然です。もちろん、それは私も否定しま

▼[マーカー]を設定する

2. 文字の背景が青色に表示されたら、任意の箇所までドラッグします。ドラッグを解除するとポップアップメニューが表示されます。

イギリスには「犬は人生最良のパートナー」という言葉があります。日本でも、犬とともに人生を歩もうとする人が増えていきました。ところが、愛犬が増えているのに対し、犬の気持ちをしっかりと理解できている人は減っているような気がしてなりません。

ほとんどの飼い主は「犬の気持ちは理解のしようがないから、これ以上コミュニケーションを深めるのは無理」と決めつけて諦めてしまうことが多いようです。しかし、ここでは戦う前から白旗を掲げるようなものではありません。

たしかに、**犬とコミュニケーション**を図るのは簡単ではありません。

それは、犬が言葉で気持ちや欲求を伝えることができないためですが、その分、彼らは全身をつかって

たとえば愛犬が吠えはじめる

やめなさい」と怒る飼い主がい

立って込んだ住宅街で犬を飼うことが多いため、ちょっとした吠え声でも隣近所の人の耳障りになり、苦情を受けるケースが珍しくありません。神経質になるのもわかります。

しかし、犬は好きで吠えているわけではありません。「無駄吠えだ」

と思っているのは、飼い主を含めた人間だけで、その裏側には必ずなんらかの気持ちや主張が隠されています。犬は必要があって吠えているわけで、それを「無駄吠え」と決めつけるのは、大きな間違いなのです。

私たち人間だって、相手が理解してくれなければ理解してくれるまで主張を繰り返しますね。犬も同じで、「ワン、ワン！」と吠え続けるのです。

飼い主が気持ちを理解して正しく対応してやれば、犬は納得して吠えるのをやめるでしょう。愛犬が何を求めているのかを理解する力をつければ、ご近所から寄せられる苦情に怯える必要もなくなるはずですよ。

もうひとつ、犬を飼う際に注意してほしいのが、「飼い主に従わせる」という気持ちをしつかり持つことです。こんなことを話すと、「ペットは家族の一員だから、『従わせる』という言葉には抵抗がある」と反発する愛犬家が少なくありません。

たしかに、ペットは家族も同然です。もちろん、それは私も否定しま



Google検索 マーク

▼[マーカー]を設定する

3. ポップアップメニューの[マーク]をクリックすると、マーカー登録の際にマークカラーを選択できます。

はじめて

イギリスには「犬は人生最良のパートナー」という言葉があります。が、日本でも、犬とともに人生を歩もうとする人が増えていきます。ところが、愛犬家が増えているのに対し、犬の気持ちをしっかりと理解できている人は減っているような気がしてなりません。

ほとんどの飼い主は「犬の気持ちは理解のしようがないから、これ以上コミュニケーションを深めるのは無理」と決めつけて諦めてしまうことが多いようです。しかし、これでは戦う前から白旗を掲げるようなものです。

たしかに、**犬とコミュニケーション**を図るのは簡単ではありません。それは、犬が言葉で気持ちや欲求を伝えることができないためですが、その分、彼らは全身をつかって、またたとえば愛犬が吠えはじめると、すたよめなさい」と怒る飼い主がいます。隣近所の人の耳障りになり、苦情を受けるケースが珍しくありません。神経質になるのもわかります。

しかし、犬は好きで吠えているわけではありません。「無駄吠えだ」と思っているのは、飼い主を含めた人間だけで、その裏側には必ずなんらかの気持ちや主張が隠されています。犬は必要があって吠えているわけで、それを「無駄吠え」と決めつけるのは、大きな間違いなのです。

私たち人間だって、相手が理解してくれなければ理解してくれるまで主張を繰り返しますね。犬も同じで、「ワン、ワン！」と吠え続けるのです。

飼い主が気持ちを理解して正しく対応してやれば、犬は納得して吠えるのをやめるでしょう。愛犬が何を求めているのかを理解する力をつければ、ご近所から寄せられる苦情に怯える必要もなくなるはずですよ。

もうひとつ、犬を飼う際に注意してほしいのが、「飼い主に従わせる」という気持ちをしっかりと持つことです。こんなことを話すと、「ペットは家族の一員だから、『従わせる』という言葉には抵抗がある」と反発する愛犬家が少なくありません。

たしかに、ペットは家族も同然です。もちろん、それは私も否定しま



▼[マーカー]を設定する

4. 任意の色をクリックすると選択文字の背景に選択した色が表示され、[マーカー]が設定されます。

イギリスには「犬は人生最良のパートナー」という言葉があります。日本でも、犬とともに人生を歩もうとする人が増えていきます。ところが、愛犬家が増えているのに対し、犬の気持ちをしっかりと理解できている人は減っているような気がしてなりません。

ほとんどの飼い主は「犬の気持ちは理解のしようがないから、これ以上コミュニケーションを深めるのは無理」と決めつけて諦めてしまうことが多いようです。しかし、これでは戦う前から白旗を掲げるようなものです。

たしかに、**犬とコミュニケーション**を図るのは簡単ではありません。

それは、犬が言葉で気持ちや欲求を伝えることができないためですが、その分、彼らは全身をつかって、または吠え声で雄弁に語っています。

たとえば愛犬が吠えはじめると、すぐに「うるさい!」「無駄吠えはやめなさい」と怒る飼い主がいます。たしかに日本では、マンションや立て込んだ住宅街で犬を飼うことが多いため、ちょっとした吠え声でも隣近所の人の耳障りになり、苦情を受けるケースが珍しくありません。神経質になるのもわかります。

しかし、犬は好きで吠えているわけではありません。「無駄吠えだ!」と思っているのは、飼い主を含めた人間だけで、その裏側には必ずなんらかの気持ちや主張が隠されています。犬が必要があって吠えているわけで、それを「無駄吠え」と決めつけるのは、大きな間違いなのです。

私たち人間だって、相手が理解してくれなければ理解してくれるまで主張を繰り返しますね。犬も同じで、「ワン、ワン!」と吠え続けるのです。

飼い主が気持ちを理解して正しく対応してやれば、犬は納得して吠えるのをやめるでしょう。愛犬が何を求めているのかを理解する力をつければ、ご近所から寄せられる苦情に怯える必要もなくなるはずですよ。

もうひとつ、犬を飼う際に注意してほしいのが、「飼い主に従わせる」という気持ちをしっかりと持つことです。こんなことを話すと、「ペットは家族の一員だから、『従わせる』という言葉には抵抗がある」と反発する愛犬家が少なくありません。

たしかに、ペットは家族も同然です。もちろん、それは私も否定しま

▼[マーカー]を設定する

5. マーカー部分をクリックし、ポップアップメニューの[色変更]を選択すると、マーカー色の変更ができます。
6. マーカー部分をクリックし、ポップアップメニューの[削除]を選択すると、マーカーの削除ができます。

はじめに

イギリスには「犬は人生最良のパートナー」という言葉がありますが、日本でも、犬とともに人生を歩もうとする人が増えていきます。ところが、愛犬家が増えているのに対し、犬の気持ちをしっかりと理解できていない人は減っているような気がしてなりません。

ほとんどの飼い主は「犬の気持ちは理解のしようがないから、これ以上コミュニケーションを深めるのは無理」と決めつけて諦めてしまうことが多いようです。しかし、これでは戦う前から白旗を掲げるようなものです。

たしかに、**犬とコミュニケーション**を図るのは簡単ではありません。それは、犬が言葉で気持ちを伝えることができないためですが、その分、彼らは全身をつかって、または吠え声で雄弁に語っています。たとえば愛犬が吠えはじめると、すぐに「うるさい!」「無駄吠えはやめなさい」と怒る飼い主もいます。たしかに日本では、マンションや立て込んだ住宅街で犬を飼うことが多いため、ちよつとした吠え声でも隣近所の人の耳障りになり、苦情を受けるケースが珍しくありません。神経質になるのもわかります。

しかし、犬は好きで吠えているわけではありません。「無駄吠えだ!」と思っているのは、飼い主を含めた人間だけで、その裏側には必ずなんらかの気持ちや主張が隠されています。犬は必要があつて吠えているわけで、それを「無駄吠え」と決めつけるのは、大きな間違いなのです。私たち人間だって、相手が理解してくれなければ理解してくれるまで主張を繰り返しますね。犬も同じで、「ワン、ワン!」と吠え続けるのです。

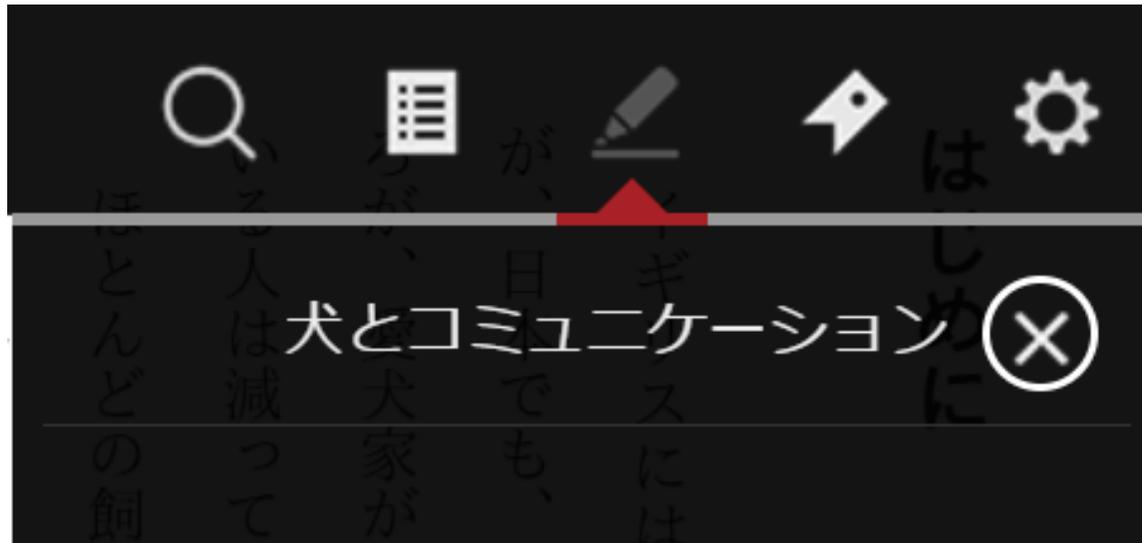
飼い主が気持ちを理解して正しく対応してやれば、犬は納得して吠えるのをやめるでしょう。愛犬が何を求めているのかを理解する力をつければ、ご近所から寄せられる苦情に怯える必要もなくなるはずです。

もうひとつ、犬を飼う際に注意してほしいのが、「飼い主に従わせる」という気持ちをしっかりと持つことです。こんなことを話すと、「ペットは家族の一員だから、『従わせる』という言葉には抵抗がある」と反発する愛犬家が少なくありません。

たしかに、ペットは家族も同然です。もちろん、それは私も否定しま

▼設定した[マーカー]でジャンプする

1. メニューを表示させ、をクリックします。
2. [マーカー]ウィンドウが表示されたら、マーカーとして設定した文字部分ををクリックすることで、マークした箇所にジャンプすることができます。



▼設定した[マーカー]にメモを追加する

1. マーカー部分をクリックします。

イギリスには「犬は人生最良のパートナー」という言葉がありますが、日本でも、犬とともに人生を歩もうとする人が増えています。ところが、愛犬が増えているのに対し、犬の気持ちをしっかりと理解できている人は減っているような気がしてなりません。

ほとんどの飼い主は「犬の気持ちは理解のしようがないから、これ以上コミュニケーションを深めるのは無理」と決めつけて諦めてしまうことが多いようです。しかし、これでは戦う前から白旗を掲げるようなものです。

たしかに、**犬とコミュニケーション**を図るのは簡単ではありません。それは、犬が言葉で気持ちを伝えることができないためですが、その分、彼らは全身をつかって、または吠え声で雄弁に語っています。たとえば愛犬が吠えはじると、すぐに「うるさい!」「無駄吠えはやめなさい」と怒る飼い主もいます。たしかに日本では、マンションや立て込んだ住宅街で犬を飼うことが多いため、ちょっとした吠え声でも隣近所の人の耳障りになり、苦情を受けるケースが珍しくありません。神経質になるのもわかります。

しかし、犬は好きで吠えているわけではありません。「無駄吠えだ!」と思っているのは、飼い主を含めた人間だけで、その裏側には必ずなんらかの気持ちや主張が隠されています。犬は必要があって吠えているわけで、それを「無駄吠え」と決めつけるのは、大きな間違いなのです。私たち人間だって、相手が理解してくれなければ理解してくれるまで主張を繰り返しますね。犬も同じで、「ワン、ワン!」と吠え続けるのです。

飼い主が気持ちを理解して正しく対応してやれば、犬は納得して吠えるのをやめるでしょう。愛犬が何を求めているのかを理解する力をつければ、ご近所から寄せられる苦情に怯える必要もなくなるはずです。もうひとつ、犬を飼う際に注意してほしいのが、「飼い主に従わせる」という気持ちをしっかりと持つことです。こんなことを話すと、「ペットは家族の一員だから、『従わせる』という言葉には抵抗がある」と反発する愛犬家が少なくありません。

たしかに、ペットは家族も同然です。もちろん、それは私も否定しま



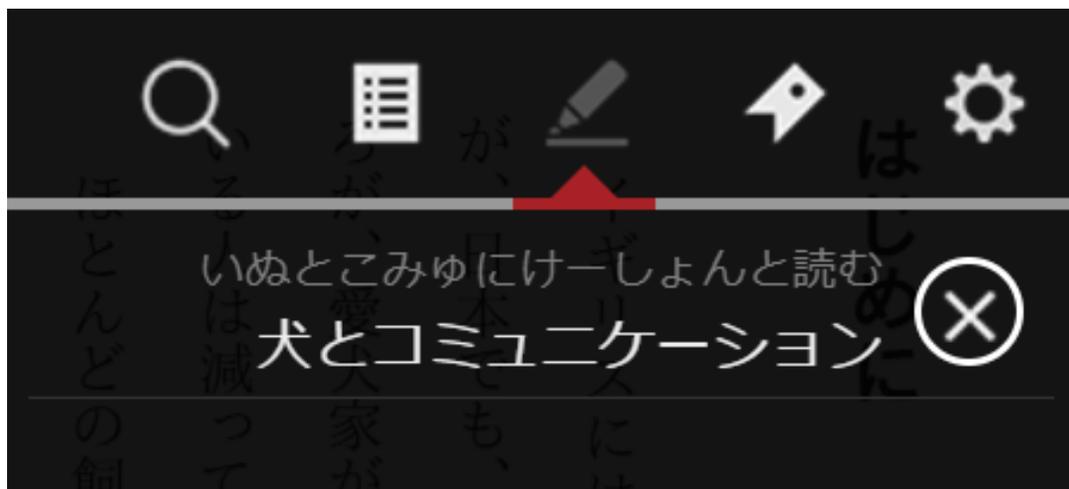
▼設定した[マーカー]にメモを追加する

2. ポップアップメニューの[メモ]を選択すると、[メモ]ウィンドウが表示され、140文字までメモを追加できます。



▼設定した[マーカー]にメモを追加する

3. 保存したメモは[マーカー]ウィンドウで確認ができます。マークリストからメモを追加した文字を選択すると、再び[メモ]ウィンドウを表示することができます。



▼本文をGoogleで検索する

1. 作品を閲覧中、任意の文字上で、長押しします。
2. 文字の背景が青色に表示されたら、任意の箇所までドラッグします。ドラッグを解除するとポップアップメニューが表示されます。
3. ポップアップメニューの[Google検索]をクリックすると新しいタブが開き、選択した文字を検索します。

※この機能はコンテンツ提供者が許可している場合のみ使用することができます。

ニケーションを深めるのは無理」と決めつけようです。しかし、これでは戦う前から白旗に、犬とコミュニケーションを図るのは簡単犬が言葉で気持ちや欲伝えることができ彼らは全身をつかって伝は吠え声で雄弁ば愛犬が吠えはじめるとすぐに「うるさい」と怒る飼い主がいだ住宅街で犬を飼うことが多いため、ちょっとした耳障りになり、苦情を受けるケースが珍

A screenshot of a text document with a blue highlight over the word '犬' (dog). A context menu is open over the highlight, showing two options: 'Google検索' (Google Search) and 'マーク' (Mark). The text is written in vertical columns from right to left.



[もくじ]

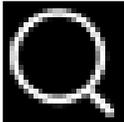
[もくじ]ウィンドウを表示します。
もくじに設定されているページへジャンプができます。

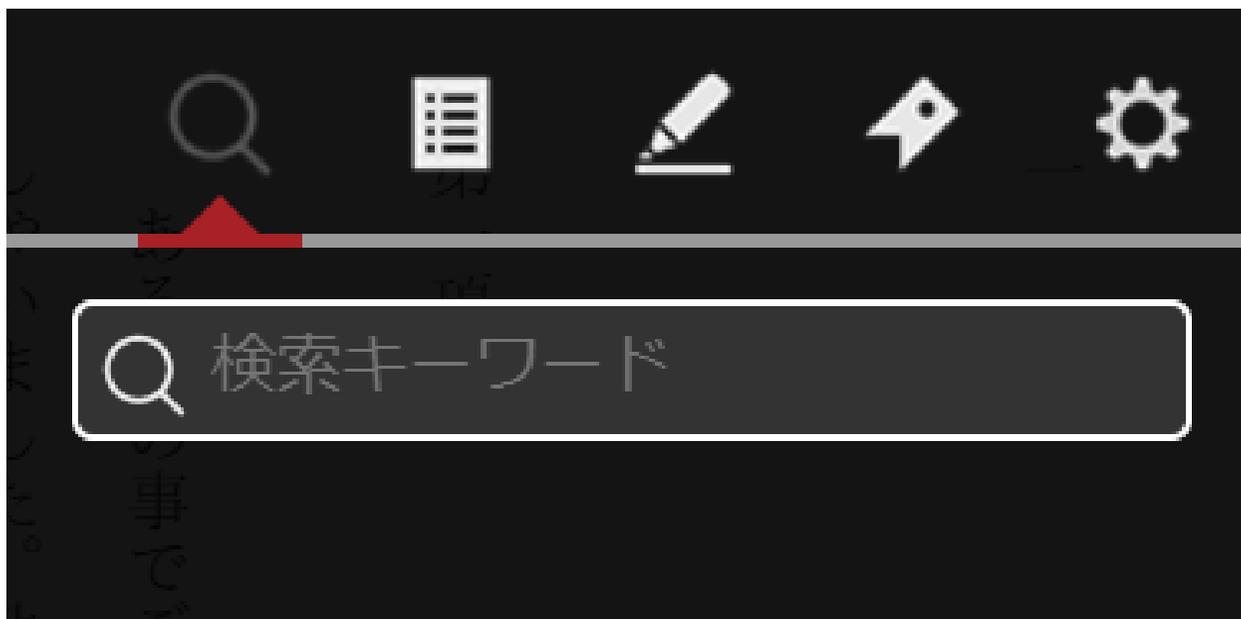


[検索]

[検索]ウィンドウを表示します。
該当ワードを含むページにジャンプでき、本文の該当ワードはハイライトで強調表示されます。

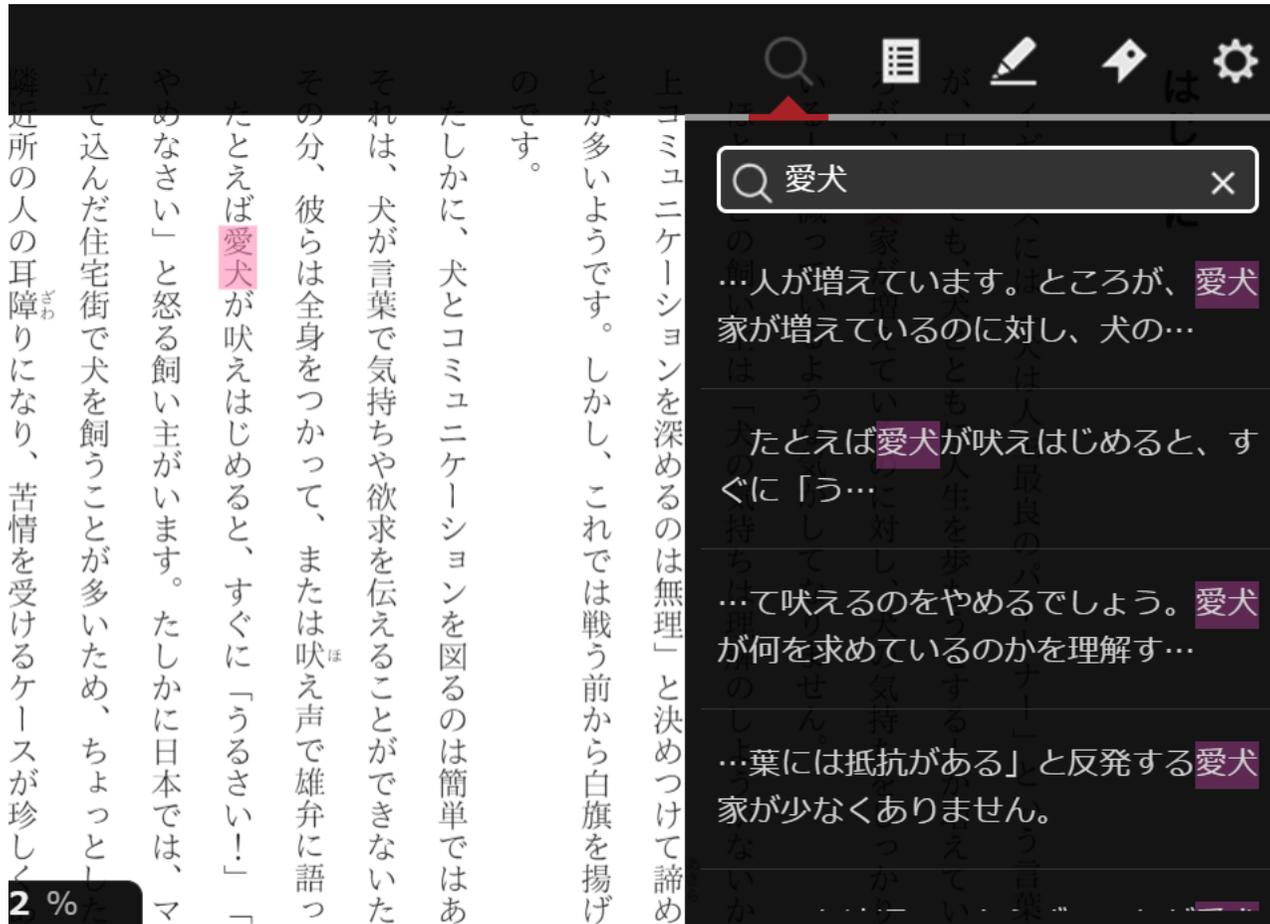
▼[検索]を実行する

1. メニューを表示させ、 をクリックします。
2. 検索ウィンドウが表示されたら、検索ワードを入力して実行します。



▼[検索]を実行する

3. 検索結果リストから検索結果を選択すると、該当ワードを含むページにジャンプします。本文の該当ワードはハイライトで強調表示されます。





[移動前に戻る]

[移動スライダー]での移動前のページ、[しおり]での移動前のページ、[目次]での移動前のページ、作品内のリンクでの移動前のページ、[マーカー]での移動前のページなどに戻ります。



[フルスクリーン]

クリックすると全画面（フルスクリーン）表示になります。
[ESC]キーを押すと、元の表示に戻ります。

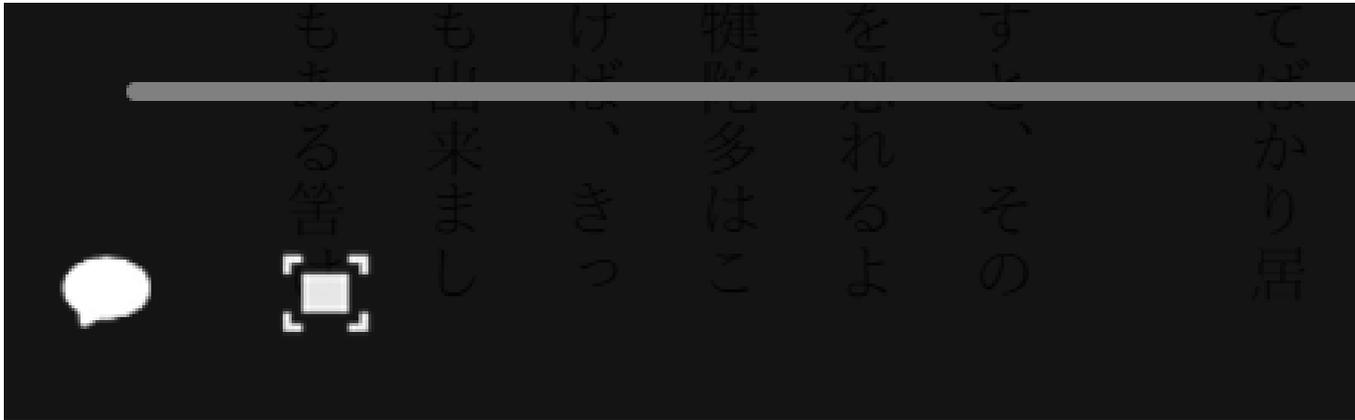


[読み上げ]

本文の音声読み上げを開始します。
読み上げツールバーで読み上げの一時停止・再生・速度変更を行うことができます。

▼[読み上げ]を実行する

1. メニューを表示させ、 をクリックします。



▼[読み上げ]を実行する

2. 読み上げツールバーが表示され、本文の読み上げが開始されます。 読み上げの実行中は、本文がハイライトで強調表示されます。

はつめい

イギリスには「犬は人生最良のパートナー」という言葉があります

が、日本でも、犬とともに人生を歩もうとする人が増えていきます。ところが、愛犬が増えていくのに対し、犬の気持ちをしっかりと理解できている人は減っているような気がしてなりません。

ほとんどの飼い主は「犬の気持ちは理解のしようがないから、これ以上コミュニケーションを深めるのは無理」と決めつけて諦めてしまうことが多いようです。しかし、これでは戦う前から白旗を掲げるようなものです。

たしかに、犬とコミュニケーションを図るのは簡単ではありません。それは、犬が言葉で気持ちや欲求を伝えることができないためですが、その分、彼らは全身をつかって、または吠え声で雄弁に語っています。

たとえば愛犬が吠えはじめると、すぐに「うるさい!」「無駄吠えはやめなさい」と怒る飼い主がいます。たしかに日本では、マンションや立て込んだ住宅街で犬を飼うことが多いため、ちょっとした吠え声でも隣近所の人の耳障りになり、苦情を受けるケースが珍しくありません。神経質になるのもわかります。

しかし、犬は好きで吠えているわけではありません。「無駄吠えだ!」と思っているのは、飼い主を含めた人間だけで、その裏側には必ずなんらかの気持ちや主張が隠されています。犬が必要があって吠えているわけで、それを「無駄吠え」と決めつけるのは、大きな間違いなのです。

私たち人間だって、相手が理解してくれなければ理解してくれるまで主張を繰り返しますね。犬も同じで、「ワン、ワン!」と吠え続けるのです。

飼い主が気持ちを理解して正しく対応してやれば、犬は納得して吠えるのをやめるでしょう。愛犬が何を求めているのかを理解する力をつければ、ご近所から寄せられる苦情に怯える必要もなくなるはずですよ。

もうひとつ、犬を飼う際に注意してほしいのが、「飼い主に従わせる」という気持ちをしつかり持つことです。こんなことを話すと、「ペットは家族の一員だから、『従わせる』という言葉には抵抗がある」「反発する愛犬家が少なくありません。

たしかに、ペットは家族も同然です。もちろん、それは私も否定しま

普通

×

||

▼[読み上げ]を実行する

3. 読み上げを一時停止する場合は、読み上げツールバーの「一時停止ボタン」をクリックします。



4. 一時停止した箇所から再開する場合は、読み上げツールバーの「再生ボタン」をクリックします。



5. 読み上げ速度を変更する場合は、プルダウンメニューで[遅い]、[普通]、[速い]から選択します。



6. 読み上げを終了する場合は、「×ボタン」をクリックします。



▼[ユーザー補助メニュー]を実行する

OS標準搭載のスクリーンリーダーを起動している場合は、音声によるユーザー補助メニューを実行することができます。



[本を閉じる]

クリックすると本を閉じます。

5. エラー対処方法

▼通信エラーについて

通信エラーが表示され、閲覧できなくなった場合は、通信状況のよいところで、[通信エラー]ダイアログにある[再接続]ボタンをクリックしてください。

通信エラー

電波状況が不安定、もしくは通信キャリアによる速度制限の可能性があります。
通信状況を確認の上、「再接続」を押してください。

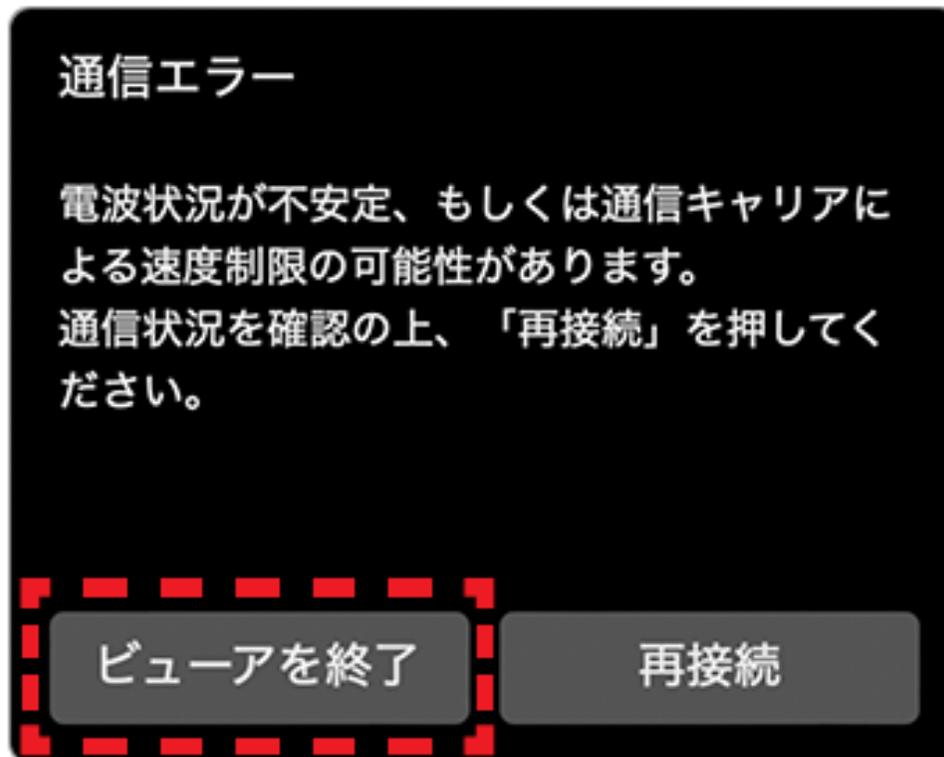
ビューアを終了

再接続

5. エラー対処方法

▼通信エラーについて

再度、通信エラーにて閲覧できない場合は、[通信エラー]ダイアログにある[ビューアを終了]ボタンをクリックし、一度サイトへ戻ってから、作品一覧にある[読む]などのボタンをクリックして、改めて閲覧を行ってください。



5. エラー対処方法

▼起動エラーについて

複数タブで閲覧している場合に表示されます。[ビューアを終了]をクリックし、1つのタブで閲覧してください。

起動エラー

コンテンツの取得に失敗しました。同時起動を行っている可能性があります。ビューアを終了してからやり直してください。

ビューアを終了

② フィックス型ビューア (画像がメインのコンテンツ)

以下の点がリフロー型とは異なります

- ・ 文字サイズ、フォント等の変更機能はありません。
 - ・ マーカー機能はありません。
 - ・ 設定可能なしおりは2つまでです。
 - ・ ズーム機能はありますが、見開き表示のみです。
- ※ スマートフォン・タブレットでは単ページで表示されます。

1. 基本の操作方法

おりがたの きほん

画面左をクリックで戻る※

このついでに「なうめんおりがみ」をつけています。大きさは ふつうの おりがみ (15cm×15cm) です。

かどと かどを そろえておると、きれいに できあがります。

おりがたの きほん

画面右をクリックで進む※

はさみで できる
はさみで できる
はさみで できる

大きく する
大きく する
大きく する

ポイント
ポイントの
ポイント

けがを しないように ちゅううしてね!
この マークの ところから すが 大きくなります。
むずかし とちゅうう

てんせんで なかわりおり
なかわりおりの きごう
なかわりおりの できあがり

てんせんで おって おり目を つけてから ちがわに おりこむ
おりこんでいる とちゅう

てんせんで かぶせおり
かぶせおりの きごう
かぶせおりの できあがり

てんせんで おって おり目を つけてから そとがわに めくるように おる
かぶせている とちゅう

てんせんで だんおり
だんおりの きごう
いちど おってから おりがえす

おりすの きごう

- ◆てんせんで おる
- ◆うらがえす
- ◆てんせんで うしろへ おる
- ◆むきを かえる
- ◆おり目を つけて もどす
- ◆まくように おる

10

11

※左綴じの場合。右綴じの場合は、画面左をクリックして進みます。

おりかたの きほん

先にページがない場合、
カーソルが変わります

す。
ふつうの おりがみ
×15cm) です。

かどと かどを そろえておると、
きれいに できあがります。

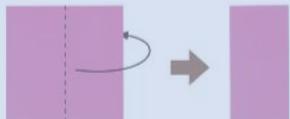
おりずの



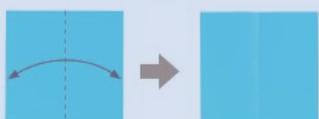
◆てんせんで



◆てんせんで うし3へ おる



◆おり目をつけて もどす



◆うらがえす



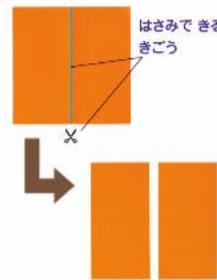
◆むきを かえる



◆まくように おる

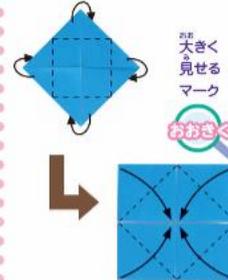


◆はさみで きる



けがを しないよう
に ちゅういしてね!

◆大きく する



この マークの ところから
ずが 大きくなります。

◆ポイント



むずかしい おりかたの ところには
とちゅうの ずが あります。

◆てんせんで なかわりおり



てんせんで おって おり目を つけてから
うちがわに おりこむ

おりこんでいる とちゅう

なかわりおり
の できあがり

◆てんせんで かぶせおり

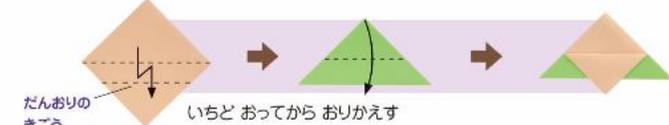


てんせんで おって おり目を つけてから
そとがわに めくるように おる

かぶせている とちゅう

かぶせおり
の できあがり

◆てんせんで だんおり



だんおり
の きごう

いちど おってから おりがえす

2. メニューの表示方法

おりがたの きほん

おりがみをはじめるまえに

- つかっている おりがみ

この本では、おもてとうらにいろのついた「りょうめんおりがみ」をつかっています。大きさは ふつうの おりがみ (15cm×15cm) です。
- じょうずな おりがた

かたがたが せうぜんていであること、きれいに できあがります。

◆はさみで きる

はさみで きる きごう

◆大きくする

大きく 見せる マーク

おおきく

この マークの ところから ずが 大きくなります。

◆ポイント

ポイントの マーク

ポイント

むずかしい おりがたの ところには とちゅうの ずが あります。

画面中央をクリック

おりずの きごう

◆てんせんで おる

◆うらがえす

うらがえす きごう

◆てんせんで うしへ おる

◆むきを かえる

むきを かえる きごう

◆おり目を つけて もどす

◆まくように おる

まくように おる きごう

◆てんせんで なかわりおり

なかわりおりの きごう

てんせんで おって おり目を つけてから うちがわに おりこむ

なかわりおりの マーク

ポイント

おりこんでいる とちゅう

なかわりおりの できあがり

◆てんせんで かぶせおり

かぶせおりの きごう

てんせんで おって おり目を つけてから そとがわに めくるように おる

ポイント

かぶせている とちゅう

かぶせおりの できあがり

◆てんせんで だんおり

だんおりの きごう

いちど おってから おりかえす

10
11



おりがたの きほん



おりがみを はじめるまえに

●つかっている おりがみ

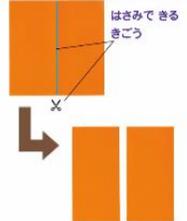


この本では、おもてと
うらにいろのついた
「じょうめんおりがみ」を
つかっています。
大きさは ふつうの おりがみ
(15cm×15cm) です。

●じょうずな おりがた

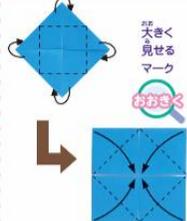


はさみで きる



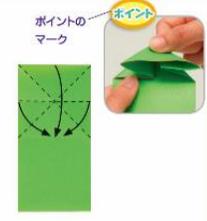
はさみで きる
きごう

大きく する



大きく
見せる
マーク

ポイント

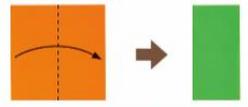


ポイントの
マーク

メニューが表示されます

おりずの きごう

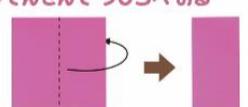
◆てんせんで おる



◆てんせんで うしろへ おる



◆てんせんで うしろへ おる

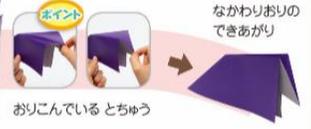


◆むきを かえる



むきを かえる
きごう

ポイント



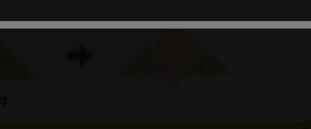
なかわりおり
できあがり

ポイント



かふせおりの
できあがり

ポイント

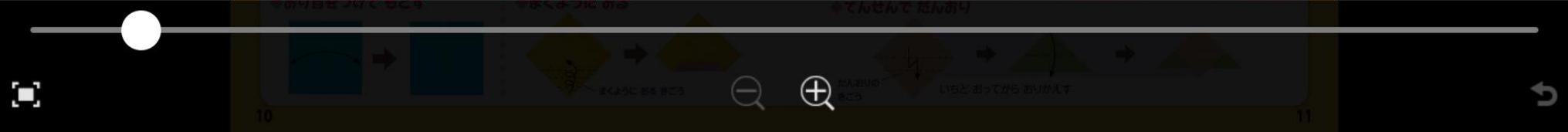


かふせおりの
できあがり

てんせんで おって おり目を つけてから
そとがわに めくるように おる

かふせている とちゅう

かふせおりの
できあがり



3. メニューの各ボタン紹介

The image shows a digital interface for an origami guide. The background is a dark grey/black area with a white grid. The main content is a colorful origami guide with various diagrams and text. Overlaid on this are several callout boxes with orange backgrounds and white text, pointing to specific UI elements. At the top left, there is a red square button with a white 'X'. At the top right, there are icons for a list, a cursor, and a gear. At the bottom, there is a white circular slider and a magnifying glass icon.

本を閉じる (Close book)

全画面表示 (Full screen display)

拡大・縮小 (Zoom in/out)

移動スライダー (Move slider)

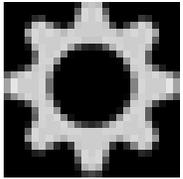
もくじ (Table of contents)

しおり (Bookmark)

機能 (Function)

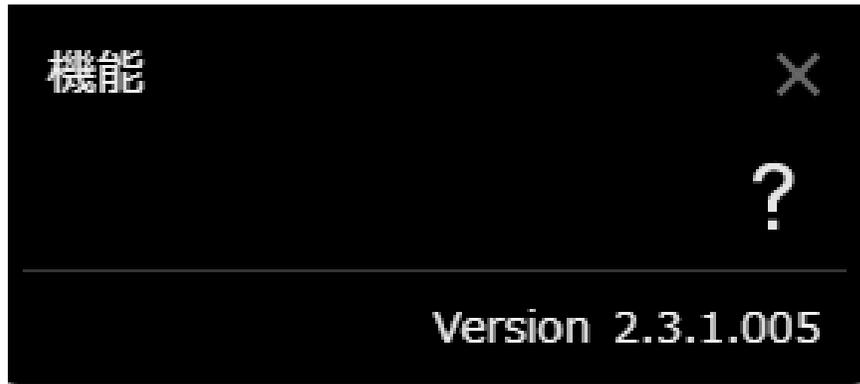
前に戻る (Go back)

4. 各ボタン詳細



[機能]

[機能]ウィンドウを表示します。
[ヘルプ]を確認できます。



[ヘルプ]

クリックすると[ヘルプ]を表示します。

▼[しおり]設定

1. [しおり]を設定したいページになったら、
 をクリックします。

2. [しおり]ウィンドウが表示されたら、
 をクリックします。

3. ページ数が表示され、[しおり]は保存されました。[しおり]は2ヶ所設定可能です。



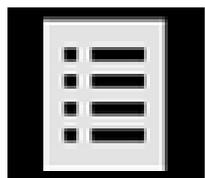
▼保存した[しおり]から読む

1. [しおり]を保存した作品を読んでいる途中で、メニューを表示させ、



2. [しおり]ウィンドウが表示されたら、[○ページ]ボタンをクリックすることで、保存した箇所から作品を読み進めることができます。





[もくじ]

[もくじ]ウィンドウを表示します。
もくじに設定されているページヘジャンプができます。



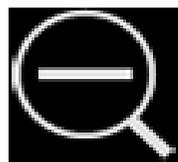
[前に戻る]

[移動スライダー]での移動前のページ、[しおり]での移動前のページ、
[目次]での移動前のページ、作品内のリンクでの移動前のページ、などに戻ります。



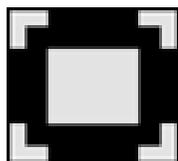
[拡大]

クリックするとページが拡大します。
画面上をダブルクリックすると、元の大きさに戻ります。



[縮小]

クリックするとページが縮小します。
画面上をダブルクリックすると、元の大きさに戻ります。



[全画面表示]

クリックすると全画面表示になります。[ESC]キーを押すと、元の表示に戻ります。



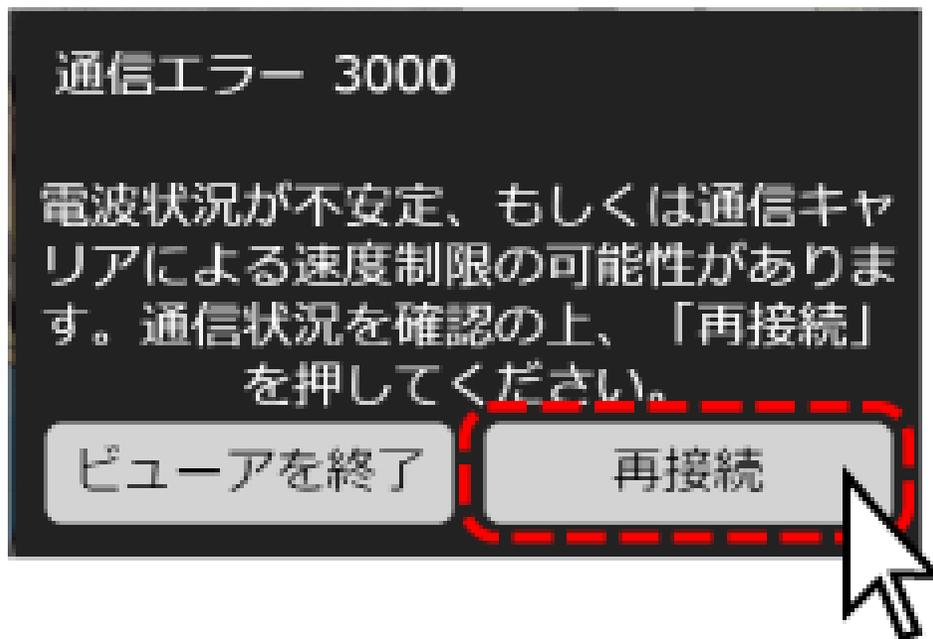
[本を閉じる]

クリックすると本を閉じます。

5. エラー対処方法

▼通信エラー3000について

通信エラー3000が表示され、閲覧できなくなった場合は、通信状況のよいところで、[通信エラー3000]ダイアログにある[再接続]ボタンをクリックしてください。



5. エラー対処方法

▼通信エラー3000について

再度、通信エラー3000にて閲覧できない場合は、[通信エラー3000]ダイアログにある[ビューアを終了]ボタンをクリックし、一度サイトへ戻ってから、作品一覧にある[読む]などのボタンをクリックして、改めて閲覧を行ってください。

